

武蔵野学院大学大学院（博士課程後期課程） R6 修了時アンケート

対象：令和6年9月修了生（回答者1名/修了生1名（回答率100%））

ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与方針）

博士後期課程（国際コミュニケーション専攻）

博士後期課程（国際コミュニケーション専攻）

本学では以下のような能力を身につけ研究成果をおさめ、かつ所定の単位を修得した学生は、修了が認定され、博士（国際コミュニケーション）の学位が授与されます。

（1）国際コミュニケーションの知識・理解

国際コミュニケーションの基盤となる言語及びコミュニケーションに関する理解を深める一方、歴史的背景を踏まえると共に時代の流れを意識しながら良好な国際関係を築けるよう確かな見識を身に付けた人材。

（2）国際コミュニケーションの背景の文化・社会の理解

カリキュラムの多面的履修や各自の研究を通して、日本文化・社会、国際文化・社会に関する深い理解と高い見識を備え、研究者として問題を解決に導く能力を身に付けた人材。

（3）研究者としての態度・志向性

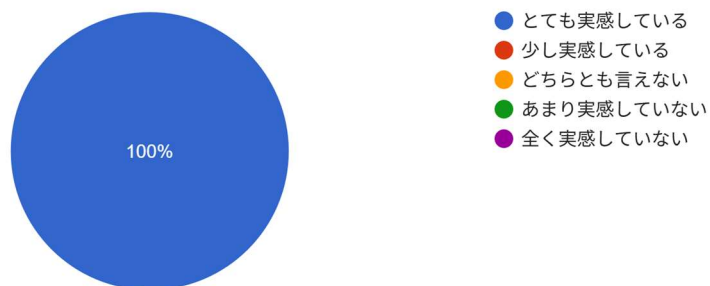
建学の精神「他者理解」に基づき、研究倫理を遵守し、研究者として研究計画・研究発表・研究報告・論文執筆に真摯に取り組む姿勢やプレゼンテーション能力など研究者としての汎用的な能力を身に付けた人材。

（4）総合的な研究経験を通しての創造性と独自性

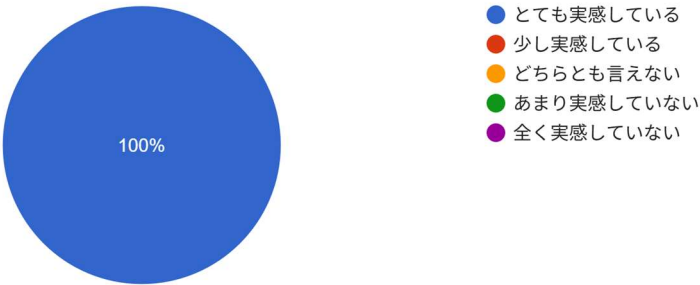
研究指導等を通して身に付けた専門的な知識を基に、国際コミュニケーションの視点からの研究をまとめた博士論文が、知識の活用能力、批判的・論理的思考力、問題解決力、表現能力、コミュニケーション能力などを統合し、これまでの先行研究を踏まえ、十分な実証が行われ、確かな見識を身に付けた人材。

（大学院生活を通じた成長実感について）

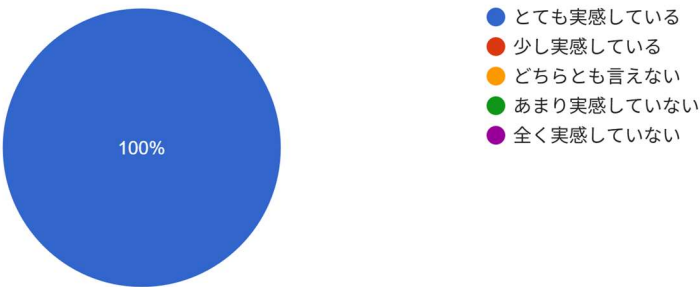
国際コミュニケーションの基盤となる言語及びコ...な国際関係を築けるよう確かな見識を身に付けた
1件の回答



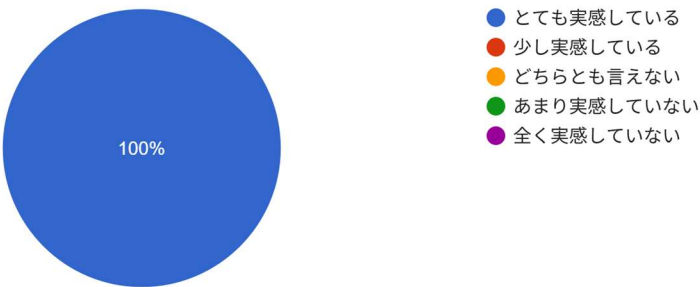
カリキュラムの多面的履修や各自の研究を通して...研究者として問題を解決に導く能力を身に付けた
1 件の回答



建学の精神「他者理解」に基づき、研究倫理を遵...力など研究者としての汎用的な能力を身に付けた
1 件の回答



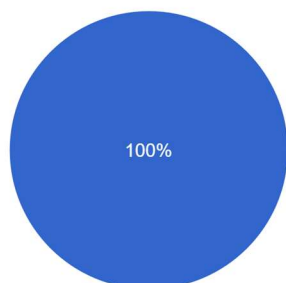
研究指導等を通して身に付けた専門的な知識を基...、十分な実証が行われ、確かな見識を身に付けた
1 件の回答



(大学生活の満足度について)

教育内容全般

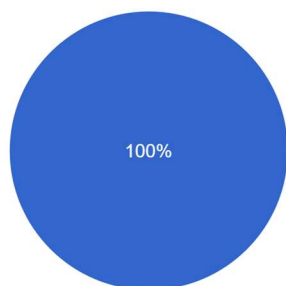
1 件の回答



- とても満足している
- 少し満足している
- どちらとも言えない
- あまり満足していない
- 全く満足していない

学生生活全般

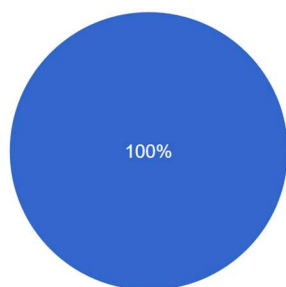
1 件の回答



- とても満足している
- 少し満足している
- どちらとも言えない
- あまり満足していない
- 全く満足していない

教員による指導・支援

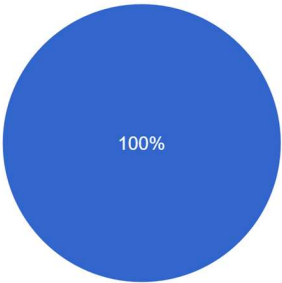
1 件の回答



- とても満足している
- 少し満足している
- どちらとも言えない
- あまり満足していない
- 全く満足していない

学生支援体制（窓口サービス）

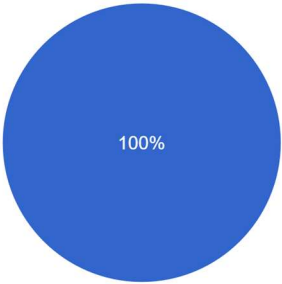
1 件の回答



- とても満足している
- 少し満足している
- どちらとも言えない
- あまり満足していない
- 全く満足していない

就職支援体制

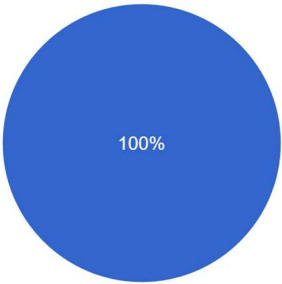
1 件の回答



- とても満足している
- 少し満足している
- どちらとも言えない
- あまり満足していない
- 全く満足していない

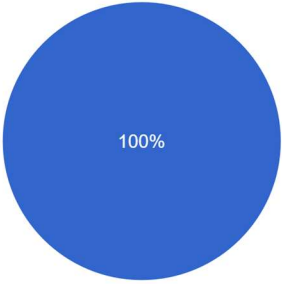
キャンパス環境（施設・設備）

1 件の回答



- とても満足している
- 少し満足している
- どちらとも言えない
- あまり満足していない
- 全く満足していない

大学院で学んだことは社会に出てから活用できると思う
1件の回答



- とても思う
- 少し思う
- どちらとも言えない
- あまり思わない
- 全く思わない